

インターハイ予選開幕

伝スポ

女子バレー

決勝トーナメント



朝倉戦でスパイクを決める 森山 (伝習館9)

伝習館スポーツ

第28号
令和5年4月
伝習館高等学校
広報・中学募集課

令和5年度福岡県高等学校総合体育大会バレーボール大会南部ブロック予選会は、4月22日・23日に男女の予選トーナメントが筑後広域公園体育館他で行われた。女子は、2回戦で朝倉高校を破ると、続く三池高校との3回戦を接戦で勝ち抜き、上位8チームによるトーナメントに進出した。

県大会へ好発進

バレーボール

福岡県高等学校総合体育大会バレーボール大会南部ブロック予選会

〈女子〉

23日 筑後広域公園体育館

▼2回戦

伝習館2	25	25	16
	21		0
			朝倉

▼3回戦

伝習館2	26	25	18
	24		0
			三池

つなぎのバレー

初戦となった2回戦は、練習試合での対戦経験がある朝倉高校との試合となった。第1セットは、序盤から終始伝習館のペースで試合を進め、25-16で先取した。続く第2セットは、ねばり強くレシーブでリズムを作ろうとする相手を、森山日々希(2年宮ノ陣中出身)を中心に、持ち味の「つなぎのバレー」で相手のミスを誘い、25-21で2セットを連取し勝利した。

ねばり勝った

3回戦は、伝習館を高きで勝る三池高校となった。第1セットは、2回戦同様になねばりバレーで相手のミスを誘うことができた伝習館が攻守にリズムを掴み、25-18で先取した。

第2セットは、攻撃にリズムを取り戻した三池がリードするゲーム展開となった。伝習館は、がまん強く「つなぎのバレー」に徹した。流れを変えたのはキャプテン高尾柚葉(3年松原中出身)が左手で放った一本だった。そこからチーム一丸となったレシーブ・攻撃で相手のミスを誘い、逆転でセットを連取し、勝利をもち取った。

7枠をかけて決戦

南部ブロック予選会から県大会へ進出できるのは7チーム。上位8チームによるトーナメントと順位決定トーナメントで決まる。

参加チームは、八女学院高校、誠修高校、西日本短大附属高校、久留米商業高校、柳川高校、久留米学園高校、朝倉東高校、伝習館高校の8校。

男子は惜敗

〈男子〉
22日 うきはアリーナ

▼1回戦

伝習館2	25	25	23
	13		1
			八女工

▼2回戦

伝習館1	27	26	25	21
	29			2
				朝倉

サッカー開幕

令和5年度福岡県高等学校総合体育大会サッカー選手権大会南部ブロック予選会は、1・2部リーグ戦が開幕した。1部Bリーグに所属する伝習館は、4月16日に小郡、22日に久留米、23日に八女と対戦した。

サッカー

福岡県高等学校総合体育大会サッカー選手権大会南部ブロック予選会

◀1部Bリーグ

16日 小郡高グラウンド

伝習館1	0	2	4
	1	2	
			小郡

22日 伝習館高グラウンド

伝習館0	0	1	2
	0	1	
			久留米

23日 八女高グラウンド

伝習館0	0	1	4
	0	1	
			八女

苦しい戦い

リーグ序盤戦は、苦しい戦いとなった。第1戦の小郡高校との対戦では、前半に不運なPKからの失点で流れをつかめないまま1-4での敗戦となった。

続く久留米高校との第2戦もチャンスを作るが得点に結びつかないところを、相手が少ないチャンスをものにして得点を挙げると、流れを変えられないまま0-2での敗戦となった。

第3戦は、10人で戦う伝習館がねばりを発揮するも、後半は、八女高校にゲームを



支配される場面が多く、0-4での敗退となった。

残留を懸けて

1部Bリーグ最終戦の相手は三池高校。お互いに力を発揮できずに勝ち星がない。1部リーグ残留を懸けた大事な一戦となる。

新人戦で苦しい戦いを経験したことを思い出してほしい。自分たちの力を信じ、チーム一丸となってこの一戦に集中すれば、結果は付いてくるはず。

The Will To Win

伝習館200周年 ありがとうございます



文武両道は「簡単でないからおもしろい」!

